



『サンダルバイバイ』

家族で海に遊びに来た。
小さな子供達は波打ち際で
はしゃいでいる。
その時、子供のサンダル
が足から外れ、沖に流され
た。
子供は流れたサンダルを
追いかけず、そのまま手を
振って見送った。

～解説～

子供のサンダルが流されてしまったという物語です。

沖に流れたサンダルを追いかけると、離岸流によって子供も沖へ流されたり、深みにはまっておぼれたりする可能性があります。

ここは我慢して **サンダルとバイバイ** しましょう。

親はサンダルを失くしたことを怒らないでくださいね。



海の「もしも」は118番